

傳設計ニュースレター

CONTENTS

◆今、伝えたいこと

☆傳設計・建築倶楽部発足

◆設計業務TOPIX

☆鋭意設計中！

～デイケアの設計～

☆工事監理ってナニ？

☆省エネ法、ご存知ですか？
～住宅編～

☆土地活用でお悩みでしたら、傳設計へご相談を。

◆高齢者向け住宅最新事例セミナー開催！

◆株主総会開催

◆新卒採用始めます。

◆社員名鑑

◆会社情報

今、伝えたいこと ～傳設計・建築倶楽部発足～

皆様こんにちは。あと1ヵ月で2013年も終わります。今年のニュースで一番仕事に影響があったのはやはり消費税増。きっとこの会社さんでもそうだったのではないのでしょうか。弊社のことで言いますと、消費税増を理由に駆け込みで申し込まれた会社さんもいらっしゃいましたし、急な申し込みが増えたことによる人手不足、材料不足＝建築費の高騰を理由に一旦延期された方もいらっしゃいました。消費税増の負担は大きいものですが、それを跳ね飛ばすくらいの仕事をし、社会に貢献したいと考えています。

さて、この度、弊社では11月より「傳設計・建築倶楽部」(以下、**建築倶楽部**)という団体を立ち上げました。この「建築倶楽部」は弊社が主催する団体であり、建築主からなる「建築倶楽部」と建築に関わる企業(個人)からなる「建築倶楽部サポート会員」で形成されるものです。

この建築倶楽部で何をするのかと言いますと、①「建築倶楽部」入会の建築主様からの建築に関する相談を適任と思われる「建築倶楽部サポート会員」の皆様により優先的にご紹介し、建築主の問題を総合的に解決すること。②サポート会員の皆様が「建築倶楽部会員(建築主様)」に対し、各社の情報や最新技術を報告する場、技術提案の機会を設けること、の2点です。

弊社では、業務を行うに当たり、このような会が必要だと以前から考えていました。建築主にとっては悩みの多い土地建物。雨漏りからリフォーム、建物の耐震性、土地活用などどこに聞いたらいいのかわからないという話をお聞きしていました。そして私たちは、納品をする上で、サポート会員である業者さんのお力が必要だという現実。そして、業者さんは自分たちの商品を直接お客様に案内できる機会を増やしたいという、この三者間のニーズを業界の発展に生かすにはどうしたらいいのかと考えていました。この度、皆様方のご理解とご協力により、建築倶楽部は産声を上げることができました。この建築倶楽部を通じまして、お客様の満足度が上がり、またサポート会員の皆様の仕事の幅が広がることを望んでいます。建築倶楽部に興味、関心がおありになる方は、資料をお送りしますので、私岩本か、総務部川上までご連絡ください(TEL:092-672-8538)。(代表取締役 岩本茂美)



★建築倶楽部発足です！★

岩本 茂美 (いわもと しげみ)

株式会社傳設計 代表取締役

<最近のコト>

先月、建築士全国大会で島根へ。縁結び神社である出雲大社まで足を延ばして参りました。実は出雲大社は新婚旅行で訪れた思い出の地。あれから25年。私「25年も続いたということは十分ご利益があったっていうことだね」妻「あなたは私との生活が25年で十分って何かしら？」



言葉には気をつけましょう。

鋭意設計中！～デイケアの設計～

今年5月にお話をいただいたデイケアの設計が終盤を迎えています。



★受付★

デイケアとは、通所リハビリテーション、いわゆる維持期の方がリハビリを通じ、改善またはこれ以上悪くならないようにする施設です。立地は、高低差のある二つの道に面していましたので、利便性を考え、両方からアクセスできるようにしました。また、将来を見越して、3階を計画。2階も一体的なつくりとしました。デ

ザインについては、運動を主体としたリハビリテーションと作業療法を主体としたリハビリテーションで、ガラリと変えました。外観は福祉施設に見えないようなデザインと言うお客様のご要望に応え、メタリックなディープブルーのラインで、アクセントをつけ、ガラスを主体としたファザードは中の様子が道から見えるようにしました。

現在は施工者がどこも多忙であるため、なかなか着工時期が決まりませんでした。お客様から「バタバタ



★デイケア★

した時期にいいものではない」とお話しいただき、着工は来年からとなりました。当初より予定は遅れてしまいましたが、完成時に喜んでいただけるように頑張ります。(西村)

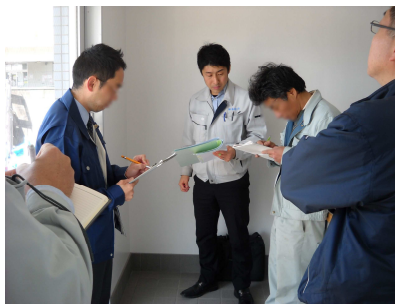


★外観★

工事監理ってナニ？

設計事務所の業務の一つに「工事監理」というものがあります。法律的な言葉で言えば「その者の責任において、工事を設計図書と照合し、それが設計図書のとおり実施されているかいないかを確認すること。」です。平たく言えば、お客さんと施工業者との間に入り、第三者の目で設計図通りの品質で建物が造られているかのチェックを現場で行うものです。その他に、施工上の不具合や問題が生じたときには現場監督と協議を行ったり、指示をしたりします。

よく「工事管理」と間違われる事がありますが、後者は工事施工者が建物の品質や工程を満足させられる様に管理することを言います。



弊社では意匠と構造の監理を行っております。本来意匠担当が現場監理を一括して行うケースが多いのですが、基礎、躯体、配筋等の管理は構造担当が行います。構造のメカニズムを本心に理解した専門家が監理を行うことで、より品質の高い安全な建物を建てることができます。

そして、意匠担当が主に行う監理として、安全管理、品質管理、工程管理の他にデザインレビューがあります。安全・品質・工程の管理を行うのは、あくまで現場監督の仕事になりますが、監理者はそれが適切かどうかを判断する必要があります。確認方法は施工図や施工計画書、また現場にて計測や目視で行います。さらにデザインレビューとは設計段階で検証されたデザインを現場の施工図でさらに緻密に再検証し、実際使用する材料もサンプルで確認します。弊社では工事監理を経て培ったものを設計にフィードバックし、よりよい設計を目指しております。(江口、西村)



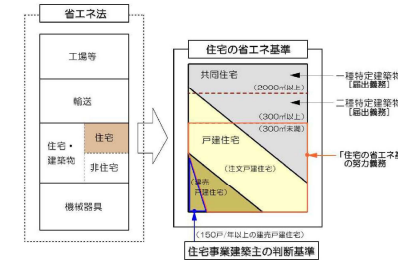
傳設計 設計業務

NEW HOT TOPIX

省エネ法、ご存知ですか？～住宅編～

皆さん、「省エネ法」という法律をご存知でしょうか。省エネ法とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律」のことで、石油危機を契機として昭和54年に制定された法律です。この「省エネ法」が規制するのは①工場等②輸送③住宅・建築物④機械器具の4つ。今回はその中でも、住宅の省エネについてお話したいと思います。

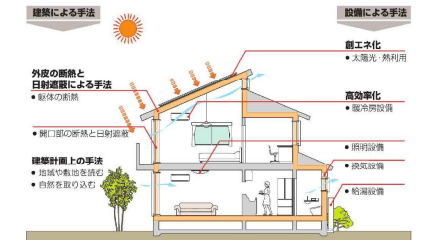
住宅の場合、対象となるのは床面積300㎡以上の規模の大きなものが対象となり、住宅事業建築主は基



準に伴った報告義務があります。省エネを施す手法は「建築による手法」と「設備による手法」に大別されます。建築による手法とは、外気に面している部分を断熱材で隙間なく包み込み、躯体を熱から守ることや窓などの開口部の断熱性能を高めることがあげられます。「設備による手法」は暖冷房設備に高効率のものを採用することや皆様よくご存じの消費電力の少ないLED照明を選択する等があります。

平成25年省エネ基準では、「建築による手法」と「設備による手法」の

総称「一次エネルギー消費量」を指標とした建物全体の省エネルギー性能を評価する基準に改正されます。今後、住宅の省エネが進んでいく中で、いかに光熱費等のランニングコストを安くするかが重要な課題となっています。



省エネ化を行うことで、工事費の借入金の金利を一定期間下げる制度や減税措置を受ける制度もあります。省エネについて分からないことがございましたら、傳設計でも対応できますので、ぜひお声をかけてください。(白水)

うことが大切だと考えています。そこで、皆様に安心して土地活用をご検討いただけるよう、資料として市場調査報告書をご提出することに致しました。弊社でできることは以下の通りです！



①市場調査

市場調査商圏内の市場特性を調査します。人口分布や年収別人口分布に始まり、例えば、介護施設の場合は、高齢単身・高齢夫婦世帯数、要介護者数も算出します。それらの数値を全国平均や県平均と比較することで、どのような建物を建てればい

いのかの検討材料にします。

②競合調査

土地に競合する他施設の調査をします。例えば、介護施設の場合は「入居金」や「サービスの種類」等を調査し、建てる建物の特性を判断する材料にします。

③事業収支計画

その土地に建物を建てて、その事業が本当にうまくいくのかを試算します。「事業損益」「収支計画」等、皆様が気になる数字を分かりやすくまとめ、ご提案します。ご提出には一週間程度のお時間を頂戴します。どうぞお気軽にお問い合わせください。(川上)

市場調査&近隣施設調査

高齢者向け住宅
東京都豊島区



土地活用でお悩みでしたら、傳設計へご相談を。

高齢者向け住宅最新事例セミナー開催！

弊社では、医療法人、薬局を対象に高齢者住宅に関する最新事例をお伝えするセミナーを開催致します。

- 日 時 平成25年12月12日(木) 14:30~
- 場 所 ホテルセントラーザ博多
- 受講料 無料(1社2名様まで)

当日は日本最大級のコンサルタント、船井総合研究所の高田悠一様をゲスト講師にお迎えします。会場の都合により、参加には予約が必要ですので、ご関心がおありになる方は総務部川上までご連絡ください。(川上)

1日限定開催
12月12日(木)
14:30~16:00
30分休憩(15:15~15:45)
各会場先着15名様

医療法人が運営する
高齢者向け住宅
最新事例をお伝えします 無料 少人数制 勉強会

～こんなことをお考えの方はぜひお越しください～
◆これから高齢者向け住宅を運営したい ◆せっかくなら他と違う施設をつくりたい
◆これから事業の軸として訪問診療を展開に入れている ◆これからの介護業界の動向を知りたい

株式会社船井総合研究所様を **ゲスト講師**にお招きします！

～全国の高齢者向け住宅開発の実例より～

これからの高齢者人口と高齢者向け住宅ビジネスの業界動向！
日本全国の失敗事例に学ぶ、これからの介護施設の作り方
医療法人が運営する介護施設の事例も運営(入居)方法！



社員名鑑 vol.9



氏名：西村正親

社歴：2年2ヶ月

所属：設計1部

主な業務：意匠設計

趣味：サッカー、トレーニング

仕事で疲れていても、トレーニングをすれば、逆に疲れが取れるように思います。仕事と趣味の両立が毎日の生活を活性化させます。

意匠設計という仕事は、何も無い所から形を作り出す仕事で、難しいからこそ、楽しい、また決まりきった答えもない、そんな仕事だと考えています。一方で、法律、構造、設備、最近では省エネやバリアフリーなど勉強することが多く、奥が深い職業でもあります。しかし、やはり自分にとって一番勉強になるのは現場です。自分にはないものを持つ方から学ぶべきことは多く、毎回刺激を受けます。自分が設計したものが実際に建ち上がり、お客様が喜ばれる姿を拝見するとまた頑張ろうと思います。

来年は資格等の勉強にも励みたいと考えています。

2015年4月入社新卒採用始めます！

弊社では新卒採用を始めて4年になりますが、今年は・・・苦戦しました(涙)。アベノミクス、消費税増などで大手企業等他社が大幅に採用数が増えたためです。弊社のエントリー数は昨年の2/3。しかし、内定者の質を落とすわけにはいかない、というわけで、結局今年の採用数は予定減となりました。

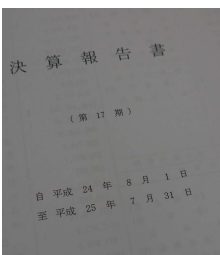
設計という専門性の高い仕事を選んだ社員が一人前になるには3年から5年はかかるため、新卒の採用は非効率だとも聞かせることもあります。

しかし、弊社では、「いいものを創る」ために、ベテラン社員の持つ技術・ノウハウを若い社員が学び、それを基に培われた新しい考え方が必要だということと、会社のDNAを受け継ぐ社員の育成のために実施しています。設計を生涯の仕事にしたいとお考えの方、ぜひリクナビ2015をご覧ください。(川上)



★会社説明会(座談会)の様子★

株主総会開催



10月26日(土)に株主総会が開かれました。弊社の前期売上は2億9,100万円と過去最高でしたが、同時に課題も浮き彫りになりました。例えば効率化。売上が高くても支出が多くては意味がありません。できるだけ利益を残すためにはどうしたらいいのかという視点が必要だと感じました。来年の株主総会では今年以上のご報告ができますよう社員一同頑張りますので、ご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

- ◆ 編集後記 // 来年の大河ドラマ「軍師官兵衛」の主人公はあの黒田官兵衛。福岡に縁がある武将ということもあり気になっています。私が卒業した中学校では体育祭で黒田節を舞うことが伝統で、黒田節は黒田の武士の男意気を示すものとして今も心に残っています / 弊社公式FACEBOOKページでは仕事のことや新しい取り組みを掲載しています。「いいね」をお願いします。 / ニュースレターの作成にご協力いただきまし
- ◆ た関係各所の皆様に感謝申し上げます。川上

株式会社 傳設計

「想い・安全・未来をカタチに。」

〒813-0013 福岡市東区香椎駅前2-1-15

TEL : 092-672-8538

FAX : 092-672-8559

